

横浜市中央卸売市場の現状について

平成21年 6月12日

横浜市中央卸売市場

目 次

1	横浜市中央卸売市場の概要	1
2	横浜市中央卸売市場の取扱高	
(1)	部別取扱高推移（年度）	2
(2)	全国主要都市との比較	4
3	委託手数料の弾力化について	
(1)	趣 旨	5
(2)	経 過	5
(3)	横浜市及び他都市状況	5
4	横浜市中央卸売市場のあり方検討について	
(1)	横浜市中央卸売市場 開設運営協議会の答申（平成20年3月）	6
(2)	新市場整備協議会（平成20年度）	6
(3)	今後の進め方	6
【資料】 市場別・部別取扱高の推移		
(1)	市場別種別取扱高推移〈青果部〉	7
(2)	市場別種別取扱高推移〈水産物部〉	8
(3)	市場別種別取扱高推移〈鳥卵部〉	9
(4)	市場別種別取扱高推移〈花き部〉	9
(5)	市場別種別取扱高推移〈食肉部〉	10
	横浜市中央卸売市場 市場別・部別取扱高の推移（グラフ）	11

1 横浜市中央卸売市場の概要

(平成21年4月1日現在)

市場名	本場	南部市場	食肉市場
開設年月日	昭和6年2月11日	昭和48年11月8日	昭和34年11月5日
取扱品目	青果・水産物・鳥卵	青果・水産物・花き	食肉
敷地面積	106,211㎡	168,227㎡	42,600㎡
建物延面積	130,761㎡	87,224㎡	22,530㎡
市場関係業者数	卸売業者 青果部 2 水産物部 2 鳥卵部 1	青果部 2 水産物部 2 花き部 2	食肉部 1
	仲卸業者 青果部 29 水産物部 80	青果部 11 水産物部 30 花き部 4	食肉部 5
	売買参加者 青果部 672 水産物部 17 鳥卵部 598	青果部 378 水産物部 12 花き部 476	食肉部 176
	関連事業者	48	61

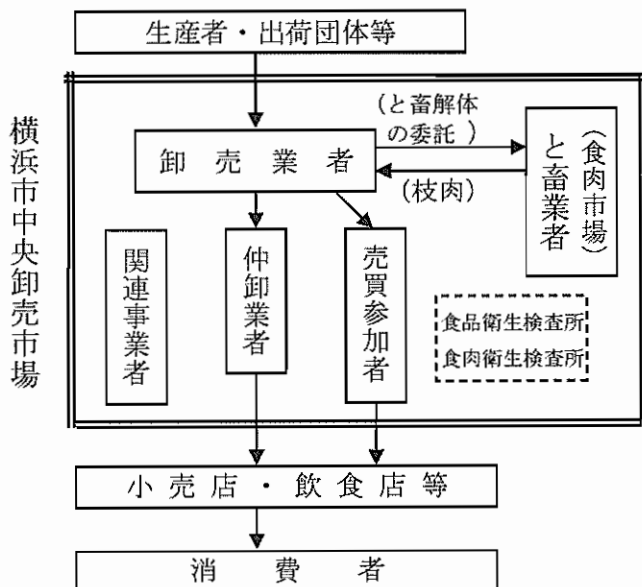
◎ 市場の沿革

横浜市では、昭和6年2月、神奈川区に、全国で3番目、東日本では最初の中央卸売市場を開設いたしました。

昭和34年11月には肉類を専門に扱う食肉市場を鶴見区に開設し、さらに人口増加による本市市場に対するニーズの増大を背景に昭和48年11月金沢区に南部市場を開設いたしました。

本市中央卸売市場は、卸売市場法及び横浜市中央卸売市場業務条例に基づき開設・運営しており、公正かつ効率的な取引のもとに、市民の日常生活に欠かせない安全で安心な生鮮食料品等の安定供給に努めております。

◎ 流通形態



◎卸売業者

各地の生産者・出荷団体等から集荷した生鮮食料品等を仲卸業者や売買参加者に販売します。

◎仲卸業者

卸売業者から買い受けた物品を仕分け、市場内の店舗で小売店等に販売します。

◎売買参加者

卸売業者から直接、買い受けることのできる小売業者等です。

◎関連事業者

市場利用者のために市場内で運送業、倉庫業、飲食店、金融業等の業務を行っています。

◎と畜業者

卸売業者が集荷した牛・豚等をと畜解体します。

2 横浜市場の取扱高

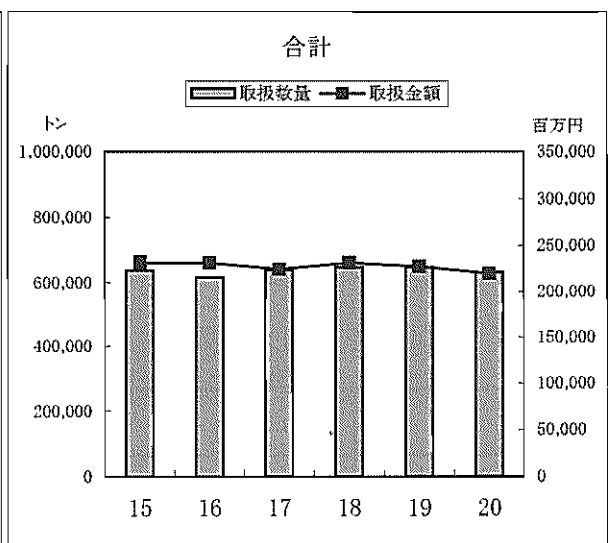
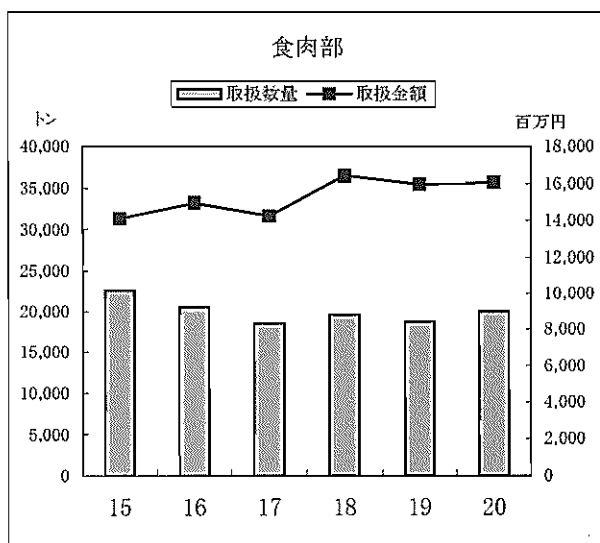
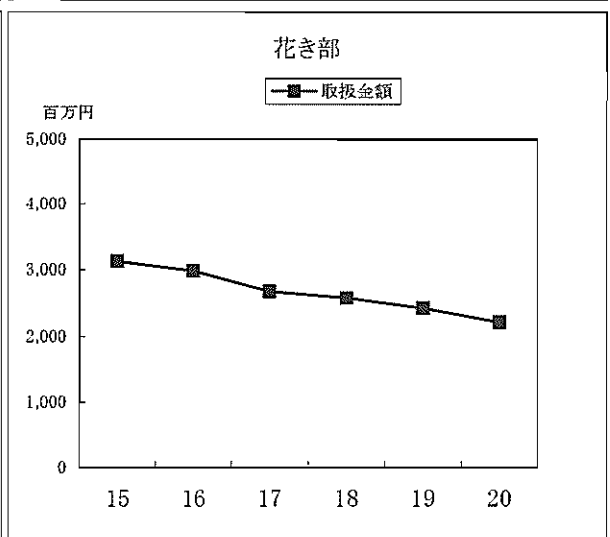
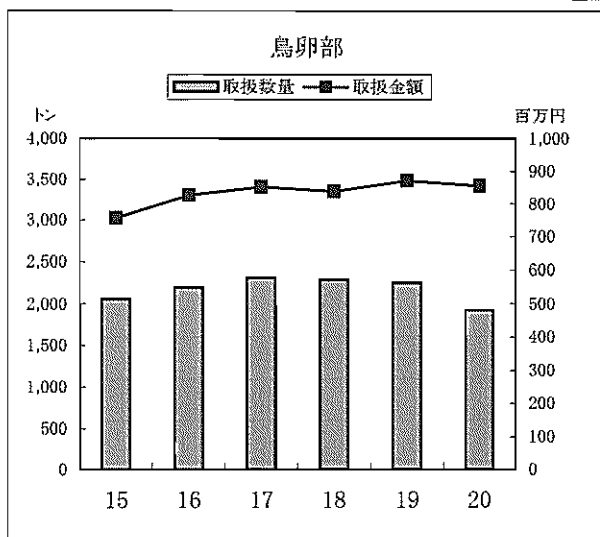
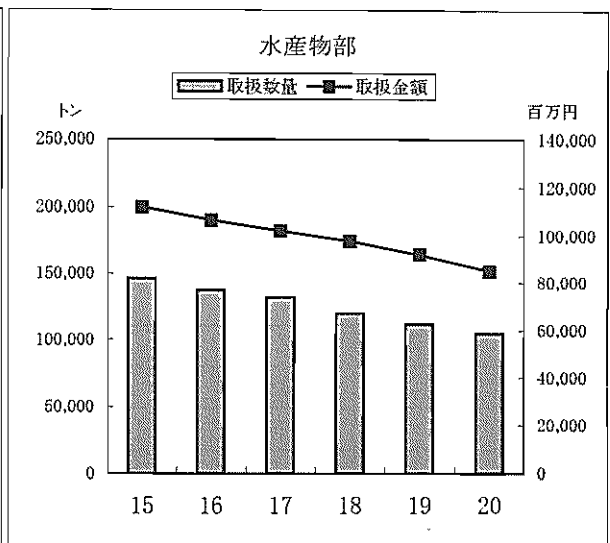
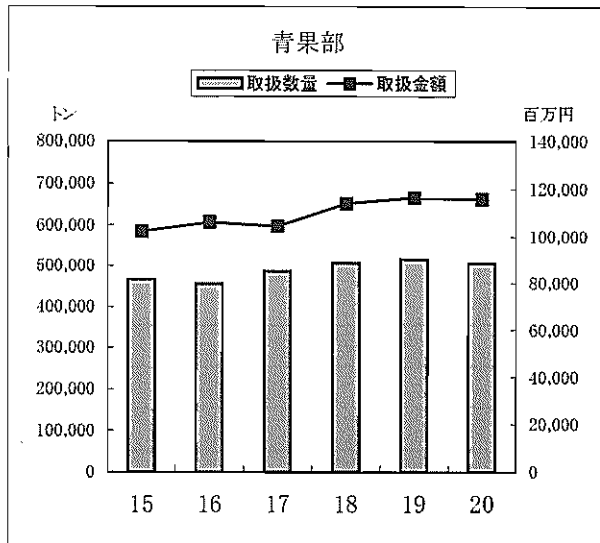
(1) 部別取扱高推移（年度）

[単位 上段：取扱数量＝トン・下段：取扱金額＝千円 対前年度増加率＝%]

青 果 部				水 産 物 部				鳥 卵 部			
年度	開市 日数	取 扱 高	対前年度 増加率	年度	開市 日数	取 扱 高	対前年度 増加率	年度	開市 日数	取 扱 高	対前年度 増加率
16	277	456,023	△ 2.3	16	277	136,873	△ 6.5	16	277	2,189	6.5
		106,190,453	3.8			106,480,110	△ 4.8			827,360	9.3
17	274	486,441	6.7	17	274	131,603	△ 3.8	17	274	2,309	5.5
		104,454,395	△ 1.6			102,064,948	△ 4.1			850,643	2.8
18	274	505,607	3.9	18	274	119,871	△ 8.9	18	274	2,287	△ 1.0
		114,066,417	9.2			97,748,215	△ 4.2			837,941	△ 1.5
19	274	515,328	1.9	19	274	111,731	△ 6.8	19	274	2,251	△ 1.5
		116,427,158	2.1			91,992,052	△ 5.9			870,661	3.9
20	274	505,993	△ 1.8	20	274	104,478	△ 6.5	20	274	1,925	△ 14.5
		115,634,135	△ 0.7			84,846,391	△ 7.8			855,589	△ 1.7

花 き 部				食 肉 部				合 計		
年度	開市 日数	取 扱 高	対前年度 増加率	年度	開市 日数	取 扱 高	対前年度 増加率	年度	取 扱 高	対前年度 増加率
16	255	—	—	16	250	20,472	△ 9.4	16	615,556	△ 3.5
		2,985,696	△ 4.6			14,955,143	6.1		231,438,762	△ 0.3
17	248	—	—	17	250	18,499	△ 9.6	17	638,852	3.8
		2,677,308	△ 10.3			14,231,911	△ 4.8		224,279,204	△ 3.1
18	249	—	—	18	249	19,606	6.0	18	647,371	1.3
		2,572,584	△ 3.9			16,431,173	15.5		231,656,331	3.3
19	250	—	—	19	248	18,700	△ 4.6	19	648,011	0.1
		2,425,343	△ 5.7			15,964,585	△ 2.8		227,679,801	△ 1.7
20	248	—	—	20	250	20,016	7.0	20	632,412	△ 2.4
		2,212,848	△ 8.8			16,063,244	0.6		219,612,207	△ 3.5

(注) 「花き部」の取扱数量及び対前年度増加率については、取扱単位が異なっているため、取扱金額のみ表示しています。また、合計欄取扱高の上段（数量及び対前年度増加率）には「花き」を含まずに集計しています。



(2) 全国主要都市との比較

平成20年度における全国主要都市の取扱い金額を比較しますと、青果（表1）は全国で東京都、大阪市、名古屋市に次いで第4番目となっています。

また、水産物（表2）は5番目、花き（表3）は6番目、食肉（表4）は5番目となっています。

(表1)

青果部		
順位	都市名	取扱金額（千円）
1	東京都	520,539,510
2	大阪市	173,873,039
3	名古屋市	132,722,661
4	横浜市	115,634,135
5	京都市	71,679,776
6	札幌市	57,088,474
7	福岡市	55,527,458
8	仙台市	48,459,025
9	広島市	48,062,851
10	神戸市	39,535,483

(表2)

水産物部		
順位	都市名	取扱金額（千円）
1	東京都	508,764,970
2	大阪市	191,039,773
3	名古屋市	150,502,710
4	札幌市	113,846,890
5	横浜市	84,846,391
6	仙台市	74,134,406
7	神戸市	69,015,893
8	福岡市	63,367,063
9	京都市	51,462,807
10	川崎市	35,546,905

(表3)

花き部		
順位	都市名	取扱金額（千円）
1	東京都	90,600,292
2	仙台市	10,093,215
3	広島市	6,601,553
4	神戸市	3,560,877
5	川崎市	2,963,124
6	横浜市	2,212,848

(表4)

食肉部		
順位	都市名	取扱金額（千円）
1	東京都	103,997,137,220
2	大阪市	26,583,930,175
3	仙台市	18,844,742,194
4	名古屋市	18,720,461,309
5	横浜市	16,063,243,797
6	神戸市	13,484,702,362
7	福岡市	12,305,263,651
8	さいたま市	8,454,608,492
9	京都市	7,824,107,887
10	広島市	5,749,825,067

【参考】 全国の中央卸売市場数
(平成21年4月1日現在)

市場数	
中央卸売市場	77 (48都市)
うち 青果	62 (47都市)
水産物	49 (43都市)
花き	23 (19都市)
食肉	10 (10都市)

3 委託手数料の弾力化について

(1) 趣 旨

生鮮食料品の販売にあたって生産者・出荷者から委託を受けた卸売業者は、卸売金額に一定の率を乗じた委託手数料を収受しており、その率については従来条例で定めることとされておりましたが、平成16年の卸売市場法の改正により、卸売業者が自ら料率を定め、市場開設者へ届出あるいは承認を得て適用することができることとなりました。

本市をはじめ全国の中央卸売市場では、関係事業者の意向を踏まえ、また卸売業者の自主的な経営基盤強化の努力を促す観点から、法定期限である本年4月から届出制・承認制に移行しました。

(2) 経 過

- ・平成16年 6月 卸売市場法改正
- ・平成20年 9月 横浜市中心卸売市場業務条例改正
- ・ 12月 卸売業者による委託手数料の額の届出
- ・平成21年 4月 届出のあった委託手数料の額の適用

(3) 横浜市及び他都市状況

各都市委託手数料設定状況(平成21年4月1日現在)

都市名	水産部	青果部		食肉部	花き部	鳥卵部		変更方法
	生鮮水産物	野菜	果実	肉類	花き	鳥肉	鳥卵	
横浜市	5.5/100	8.5/100	7.0/100	3.5/100	9.5/100	3.0/100	1.5/100	届出制
札幌市	5.5/100	8.5/100	7.0/100					届出制
仙台市	5.5/100	8.5/100	7.0/100	3.5/100	9.5/100			届出制
東京都	5.5/100	8.5/100	7.0/100	3.5/100	9.5/100(注1)			届出制
名古屋市	5.5/100	8.5/100	7.0/100	3.5/100				届出制
京都市	5.5/100	8.5/100	7.0/100	3.5/100				届出制
大阪市	5.5/100	8.5/100	7.0/100	3.5/100				届出制
岡山市	5.5/100	8.5/100	7.0/100		9.5/100			届出制
広島市	5.5/100	8.5/100	7.0/100	3.5/100	9.5/100			届出制
福岡市	4.95/100	8.5/100	7.0/100	3.5/100				承認制

各都市とも以下を除き、料率は従前と変更ありません。(福岡市の4.95%は従前からの料率)

(注1) 東京都花き部の卸売業者1社は10.0/100

4 横浜市中央卸売市場のあり方検討について

(1) 横浜市中央卸売市場 開設運営協議会の答申（平成20年3月）

「横浜市中央卸売市場のあり方に関する提言書」の主旨

■【中央卸売市場開設の継続】

横浜市は、安全・安心な生鮮食料品等の市民への安定供給という公的使命を果たすため、引き続き中央卸売市場を開設・運営すべきである。

■【市場機能の強化】

食の安全・安心への対応、物流効率化・低コスト化、市場関係事業者の経営基盤強化等への対応等、市場機能の強化を着実に進めるべきである。

■【3市場体制の見直し】

横浜市が今後も中央卸売市場の開設・運営を継続するためには、主要な取扱品目が重複する本場と南部市場の統合は将来的に避けられないとし、横浜市は、本場・南部市場を統合して多様な顧客ニーズ、市民の食の安全・安心への要請に応えることのできる新市場を整備することについて市場関係事業者との本格的な検討を進めるべきである。なお、「本場への統合」については、南部市場用地を地方卸売市場又は物流センターとして活用する方法も検討すべきである。

(2) 新市場整備協議会（平成20年度）

【構成】

開設者と本場、南部市場の卸売業者、仲卸業者、関連事業者、小売商組合の代表者

【主な内容】

- (ア) 将来の取扱数量推計
- (イ) 統合整備される市場に必要な施設の機能・規模
- (ウ) 統合場所

(3) 今後の進め方

答申では、統合整備市場の開設時期のめどを、「南部市場の施設更新時期が到来する約10年後」としており、新市場整備協議会では、それを踏まえて意見交換しております。

しかし、食の安全・安心への施設面での対応や競争相手である東京都の豊洲新市場の整備（平成26年度予定）・大田市場の再整備（平成23年度予定）など市場間競争の激化などを考慮すると、できるだけ早期の統合整備が望ましいとの意見もあることから、今後さらに関係者と協議を進めながら整備方針を策定してまいります。

資料 市場別・部別取扱高の推移（年度）

(1) 市場別種別取扱高推移<青果部>

[単位 上段：取扱数量=トン・下段：取扱金額=千円 対前年度増加率=%]

市場	年 度	野 菜		果 実		つけ物及び加工品		計	
		取扱高	対前年度 増加率	取扱高	対前年度 増加率	取扱高	対前年度 増加率	取扱高	対前年度 増加率
本 場	16	263,755	0.2	96,520	△ 3.2	11,735	△ 0.6	372,010	△ 0.7
		58,321,389	6.0	26,509,934	3.4	2,763,850	△ 2.2	87,595,173	4.9
	17	283,013	7.3	102,760	6.5	11,380	△ 3.0	397,153	6.8
		58,188,263	△ 0.2	25,561,103	△ 3.6	2,670,512	△ 3.4	86,419,877	△ 1.3
	18	278,592	△ 1.6	87,969	△ 14.4	11,065	△ 2.8	377,625	△ 4.9
		59,323,264	2.0	26,130,857	2.2	2,612,979	△ 2.2	88,067,099	1.9
	19	272,790	△ 2.1	89,584	1.8	10,176	△ 8.0	372,550	△ 1.3
		59,886,622	0.9	25,250,737	△ 3.4	2,446,623	△ 6.4	87,583,982	△ 0.5
	20	277,809	1.8	89,452	△ 0.1	10,180	0.0	377,441	1.3
		61,284,925	2.3	24,236,182	△ 4.0	2,534,790	3.6	88,055,898	0.5
南 部 市 場	16	64,015	△ 7.4	18,388	△ 12.7	1,610	△ 9.0	84,013	△ 8.7
		12,668,461	0.1	5,493,181	△ 3.6	433,637	△ 6.0	18,595,280	△ 1.2
	17	68,716	7.3	19,065	3.7	1,507	△ 6.4	89,288	6.3
		12,474,209	△ 1.5	5,159,896	△ 6.1	400,412	△ 7.7	18,034,518	△ 3.0
	18	94,938	38.2	30,194	58.4	2,850	89.2	127,982	43.3
		17,492,822	40.2	7,684,002	48.9	822,494	105.4	25,999,318	44.2
	19	99,982	5.3	38,964	29.0	3,833	34.5	142,778	11.6
		18,780,203	7.4	9,033,758	17.6	1,029,215	25.1	28,843,176	10.9
	20	87,747	△ 12.2	37,006	△ 5.0	3,799	△ 0.9	128,552	△ 10.0
		17,189,094	△ 8.5	9,284,431	2.8	1,104,712	7.3	27,578,237	△ 4.4
合 計	16	327,770	△ 1.3	114,908	△ 4.9	13,345	△ 1.7	456,023	△ 2.3
		70,989,850	4.9	32,003,116	2.1	3,197,487	△ 2.7	106,190,453	3.8
	17	351,729	7.3	121,825	6.0	12,887	△ 3.4	486,441	6.7
		70,662,471	△ 0.5	30,720,999	△ 4.0	3,070,924	△ 4.0	104,454,395	△ 1.6
	18	373,530	6.2	118,162	△ 3.0	13,915	8.0	505,607	3.9
		76,816,086	8.7	33,814,858	10.1	3,435,473	11.9	114,066,417	9.2
	19	372,771	△ 0.2	128,547	8.8	14,009	0.7	515,328	1.9
		78,666,825	2.4	34,284,495	1.4	3,475,838	1.2	116,427,158	2.1
	20	365,556	△ 1.9	126,458	△ 1.6	13,979	△ 0.2	505,993	△ 1.8
		78,474,020	△ 0.2	33,520,613	△ 2.2	3,639,502	4.7	115,634,135	△ 0.7

(注) 単位未満は四捨五入したため、内訳の数値を積み上げた数値は、合計の数値と一致しない場合があります。

(2) 市場別種別取扱高推移<水産物部>

[単位 上段：取扱数量=トン・下段：取扱金額=千円 対前年度増加率=%]

市場	年度	生鮮品		冷凍品		加工品		計	
		取扱高	対前年度増加率	取扱高	対前年度増加率	取扱高	対前年度増加率	取扱高	対前年度増加率
本 場	16	32,983	△ 5.2	25,648	△ 7.0	26,828	△ 3.9	85,459	△ 5.3
		25,370,902	△ 3.9	21,938,347	△ 3.8	21,453,070	△ 1.9	68,762,320	△ 3.2
	17	33,128	0.4	23,807	△ 7.2	25,945	△ 3.3	82,880	△ 3.0
		24,787,200	△ 2.3	21,510,558	△ 1.9	20,138,015	△ 6.1	66,435,773	△ 3.4
	18	29,886	△ 9.8	20,220	△ 15.1	25,288	△ 2.5	75,395	△ 9.0
		23,908,852	△ 3.5	19,715,506	△ 8.3	20,169,015	0.2	63,793,373	△ 4.0
	19	28,533	△ 4.5	18,359	△ 9.2	23,883	△ 5.6	70,776	△ 6.1
		22,770,061	△ 4.8	18,387,095	△ 6.7	18,623,287	△ 7.7	59,780,443	△ 6.3
	20	28,613	0.3	16,684	△ 9.1	22,068	△ 7.6	67,365	△ 4.8
		22,237,440	△ 2.3	16,289,742	△ 11.4	17,308,317	△ 7.1	55,835,500	△ 6.6
南 部 市 場	16	21,267	△ 12.2	12,080	△ 6.4	18,066	△ 4.5	51,413	△ 8.3
		14,973,727	△ 9.3	10,654,030	△ 6.4	12,090,033	△ 6.6	37,717,790	△ 7.6
	17	21,077	△ 0.9	10,238	△ 15.3	17,409	△ 3.6	48,724	△ 5.2
		14,669,265	△ 2.0	9,367,561	△ 12.1	11,592,349	△ 4.1	35,629,175	△ 5.5
	18	19,667	△ 6.7	8,295	△ 19.0	16,515	△ 5.1	44,477	△ 8.7
		14,431,988	△ 1.6	8,183,446	△ 12.6	11,339,408	△ 2.2	33,954,842	△ 4.7
	19	18,787	△ 4.5	8,303	0.1	13,866	△ 16.0	40,956	△ 7.9
		13,674,902	△ 5.2	8,233,153	0.6	10,303,555	△ 9.1	32,211,610	△ 5.1
	20	18,070	△ 3.8	6,482	△ 21.9	12,561	△ 9.4	37,113	△ 9.4
		12,849,192	△ 6.0	6,215,192	△ 24.5	9,946,507	△ 3.5	29,010,891	△ 9.9
合 計	16	54,250	△ 8.1	37,728	△ 6.8	44,894	△ 4.1	136,873	△ 6.5
		40,344,630	△ 6.0	32,592,377	△ 4.7	33,543,104	△ 3.6	106,480,110	△ 4.8
	17	54,205	△ 0.1	34,044	△ 9.8	43,354	△ 3.4	131,603	△ 3.8
		39,456,465	△ 2.2	30,878,119	△ 5.3	31,730,364	△ 5.4	102,064,948	△ 4.1
	18	49,553	△ 8.6	28,515	△ 16.2	41,803	△ 3.6	119,871	△ 8.9
		38,340,840	△ 2.8	27,898,951	△ 9.6	31,508,423	△ 0.7	97,748,215	△ 4.2
	19	47,320	△ 4.5	26,662	△ 6.5	37,749	△ 9.7	111,731	△ 6.8
		36,444,963	△ 4.9	26,620,248	△ 4.6	28,926,842	△ 8.2	91,992,052	△ 5.9
20	46,683	△ 1.3	23,166	△ 13.1	34,629	△ 8.3	104,478	△ 6.5	
	35,086,632	△ 3.7	22,504,935	△ 15.5	27,254,825	△ 5.8	84,846,391	△ 7.8	

(注) 単位未満は四捨五入したため、内訳の数値を積み上げた数値は、合計の数値と一致しない場合があります。

(3) 市場別種別取扱高推移<鳥卵部>

[単位 上段：取扱数量=トン・下段：取扱金額=千円 対前年度増加率=%]

市場	年度	鳥 肉		鳥 卵		合 計	
		取扱高	対前年度増加率	取扱高	対前年度増加率	取扱高	対前年度増加率
本 場	16	1,659	6.4	530	6.9	2,189	6.5
		689,720	5.3	137,640	35.6	827,360	9.3
	17	1,719	3.6	590	11.4	2,309	5.5
		703,296	2.0	147,346	7.1	850,643	2.8
	18	1,605	△ 6.7	682	15.6	2,287	△ 1.0
		678,404	△ 3.5	159,537	8.3	837,941	△ 1.5
19	1,512	△ 5.8	739	8.4	2,251	△ 1.5	
	708,485	4.4	162,176	1.7	870,661	3.9	
20	1,276	△ 15.6	650	△ 12.1	1,925	△ 14.5	
	694,250	△ 2.0	161,338	△ 0.5	855,589	△ 1.7	

(注) 単位未満は四捨五入したため、内訳の数値を積み上げた数値は、合計の数値と一致しない場合があります。

(4) 市場別種別取扱高推移<花き部>

[単位 上段：取扱数量=()・下段：取扱金額=千円 対前年度増加率=%]

市場	年度	切花 (ケース)		枝物 (束)		鉢物 (鉢)		その他		合 計	
		取扱高	対前年度増加率	取扱高	対前年度増加率	取扱高	対前年度増加率	取扱高	対前年度増加率	取扱高	対前年度増加率
南 部 市 場	16	414,208	△ 5.2	42,061	△ 3.5	2,010,848	△ 11.7	—	—	—	—
		2,419,581	△ 4.0	206,301	△ 3.8	399,836	△ 8.8	19,977	△ 16.5	2,985,696	△ 4.6
	17	389,281	△ 6.0	38,778	△ 7.8	1,863,068	△ 7.3	—	—	—	—
		2,151,629	△ 11.1	195,008	△ 5.5	311,686	△ 8.3	18,935	△ 5.0	2,677,308	△ 10.3
	18	377,976	△ 2.9	38,050	△ 1.9	1,630,607	△ 12.5	—	—	—	—
		2,095,617	△ 2.6	196,113	0.6	253,387	△ 15.5	17,466	△ 8.0	2,572,584	△ 3.9
19	358,213	△ 5.2	38,853	2.1	1,450,184	△ 11.1	—	—	—	—	
	1,977,072	△ 5.7	195,935	△ 0.1	238,554	△ 9.4	13,792	△ 21.1	2,425,343	△ 5.7	
20	345,163	△ 3.6	39,226	1.0	1,433,262	△ 1.2	—	—	—	—	
	1,805,230	△ 8.7	182,066	△ 7.1	210,856	△ 11.6	14,697	6.6	2,212,848	△ 8.8	

(注1) 1ケース=100本, 1束=10把=100本

(注2) 単位未満は四捨五入したため、内訳の数値を積み上げた数値は、合計の数値と一致しない場合があります。

(注3) その他は、野菜苗、球根、門松セットなどです。

(5) 市場別種別取扱高推移<食肉部>

[単位 上段:取扱頭数、()と畜頭数=頭・中段:取扱重量=トン・下段:取扱金額=千円 増加率=%]

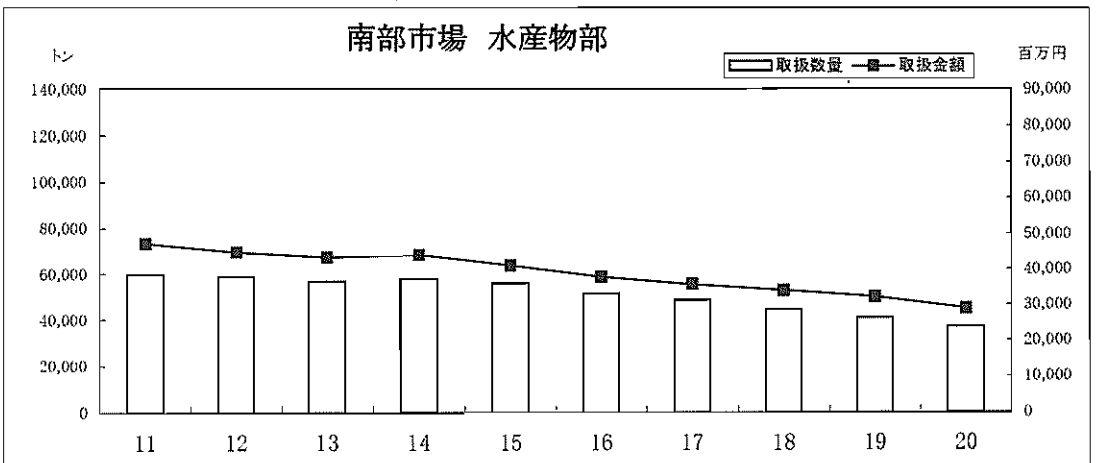
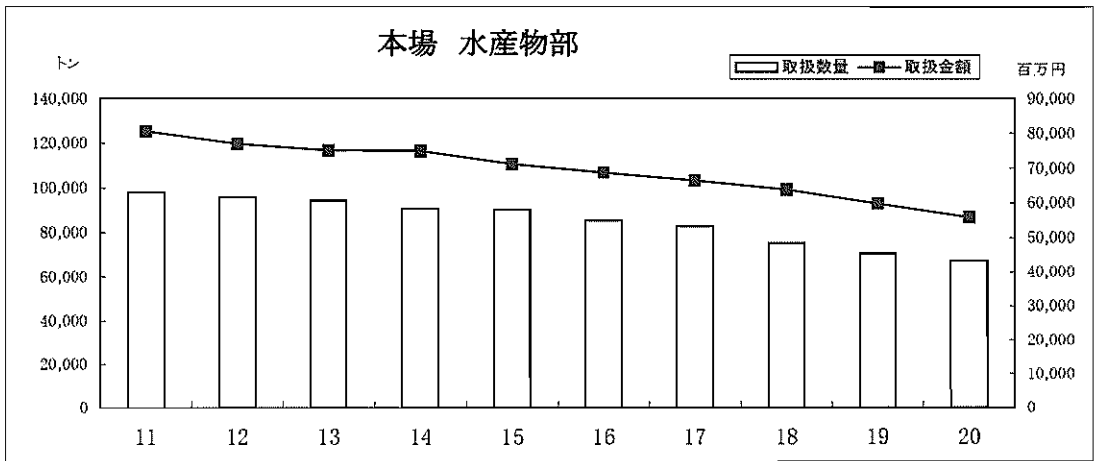
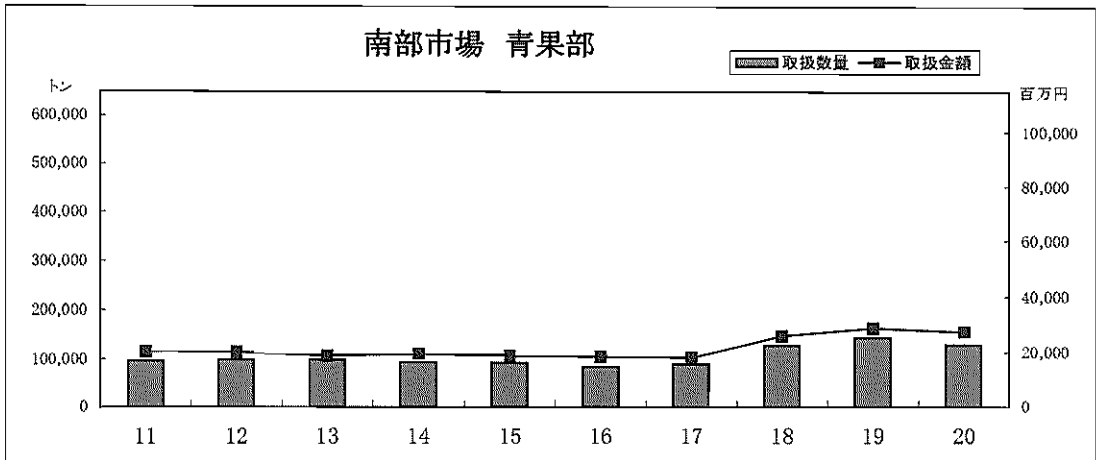
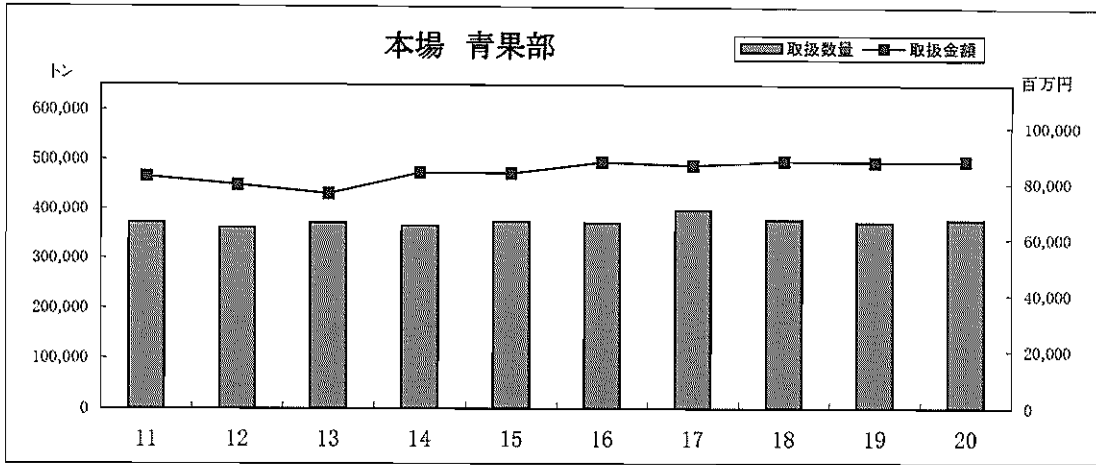
市場	年	牛		豚		その他		合計	
		取扱高	対前年度増加率	取扱高	対前年度増加率	取扱高	対前年度増加率	取扱高	対前年度増加率
食肉市場	16	13,958	△ 6.1	186,806	△ 10.9	3	0.0	200,767	△ 10.6
		(13,646)	(4.6)	(172,761)	(△ 5.2)	(2)	(0.0)	(186,409)	(△ 4.5)
		6,012	△ 5.0	14,350	△ 11.1	110	△ 8.4	20,472	△ 9.4
		8,552,311	12.1	6,096,858	△ 1.9	305,974	18.8	14,955,143	6.1
	17	12,749	△ 8.7	168,217	△ 10.0	0	0.0	180,966	△ 9.9
		(12,290)	(△ 9.9)	(159,282)	(△ 7.8)	(1)	(0.0)	(171,573)	(△ 8.0)
		5,399	△ 10.2	12,999	△ 9.4	101	△ 8.1	18,499	△ 9.6
		8,240,827	△ 3.6	5,669,780	△ 7.0	321,304	5.0	14,231,911	△ 4.8
	18	15,977	25.3	161,556	△ 4.0	0	0.0	177,533	△ 1.9
		(15,608)	(27.0)	(148,428)	(△ 6.8)	(0)	(0.0)	(164,036)	(△ 4.4)
		6,972	29.1	12,544	△ 3.5	90	△ 11.4	19,606	6.0
		10,500,479	27.4	5,520,101	△ 2.6	410,593	27.8	16,431,173	15.5
	19	17,126	7.2	140,895	△ 12.8	0	0.0	158,021	△ 11.0
		(16,459)	(5.5)	(128,562)	(△ 13.4)	(0)	(0.0)	(145,021)	(△ 11.6)
		7,657	9.8	10,974	△ 12.5	70	△ 21.9	18,700	△ 4.6
		10,315,898	△ 1.8	5,200,638	△ 5.8	448,049	9.1	15,964,585	△ 2.8
	20	21,134	23.4	138,008	△ 2.0	0	0.0	159,142	0.7
		(16,051)	(△ 2.5)	(125,183)	(△ 2.6)	(0)	(0.0)	(141,234)	(△ 2.6)
		9,224	20.5	10,791	△ 1.7	1	△ 99	20,016	7.0
		10,641,422	3.2	4,954,501	△ 4.7	467,321	4	16,063,244	0.6

注1) 単位未満は四捨五入したため、内訳の数値を積み上げた数値は、合計の数値と一致しない場合があります。

注2) 増加率は、単位未満を四捨五入する前の数値で計算した。

注3) その他は、輸入牛肉・子牛・部分肉・副生物など。

横浜市中央卸売市場 青果・水産物 取扱高の推移 (H11～H20)



横浜市中央卸売市場 鳥卵・花き・食肉 取扱高の推移 (H11～H20)

